

会 議 録

会 議 名	令和7年度第2回野田市スポーツ推進審議会
議題及び議題ごとの公開又は非公開の別	(1) 令和7年度事業実施状況について（公開） (2) 令和8年度事業計画（案）について（公開） (3) 第3次野田市スポーツ推進計画の進捗状況について（公開）
日 時	令和8年3月19日（木）午前10時から午前11時15分
場 所	市役所低層棟4階 委員会室
出席者氏名	副会長 飯塚 正夫 委 員 渡邊 勝男 田中 正治 山崎 廣司 飯塚 ひとみ 坪倉 和壽 岡田 美津江 五十嵐 節子 庄司 栄子 輿石 邦彦 木村 安雄 事務局等 今村 繁（副市長） 宇田川 克巳（自然経済推進部長） 石塚 武雄（自然経済推進部次長） 池澤 孝之（自然経済推進部参与） 茂木 大介（スポーツ推進課長） 齋藤 豊（スポーツ推進課長補佐） 野見山 亮（スポーツ推進課スポーツ推進係長） 武田 凜太郎（スポーツ推進課主事） 間々田 英示（指導課長） 北島 智美（野田市総合公園指定管理者） 金井 伸也（野田市春風館道場指定管理者）
欠席委員氏名	清水 良雄（会長）、松川 豊、上原 茂、佐々木 正子
傍 聴 者	2名
議 事	令和7年度第2回野田市スポーツ推進審議会についての会議結果（概要）は、次のとおりである。
1 開会 スポーツ推進課長補佐 午前10時、開会を宣言した。 委員定数の半数以上が出席していることから、会議の成立を報告した。 会議録作成のため、録音することの了承を得た。 会議の公開及び傍聴について説明し、2名から傍聴の申出があったため入室いただいていることを報告するとともに会議の途中で申込みがあった場合は随時入室いただ	

くことの下承を得た。

会議資料の説明を行った。

2 野田市スポーツ推進審議会 副会長挨拶

清水会長が欠席のため、スポーツ推進審議会条例第6条第3項の規定により飯塚副会長が会長を代理

飯塚副会長〈挨拶〉

3 議事

スポーツ推進課長補佐

議事進行を飯塚副会長に依頼した。

(1) 令和7年度事業実施状況について

飯塚副会長 「令和7年度事業実施状況について」、事務局の説明を求める。

スポーツ推進課長 〈資料に沿って説明〉

飯塚副会長 事務局からの説明に対し、質問又は意見はあるか。

渡邊委員 (5)の(仮称)関宿スポーツフィールド整備工事の記載部分で、使用料は市内外ともに無料とされている。通常、施設を借りた時は使用料がかかるが、無料とされた理由を教えてほしい。

スポーツ推進課長 無料にした経緯だが、様々な議論があった。総合公園の体育館などで使用料が生じているが、同じ総合公園の自由大広場などは無料で貸出をしている。各施設の状況により使用料を無料としているものはある。今回、この施設については、関宿地域の活性化の拠点としたいということ、またスポーツに限らず、できる限り多くの方に利用してほしいということ、また、市外の方についても、野田市に少しでも多くの方に来ていただき、それにより移住のきっかけにしたいということで、市内外ともに無料したものである。

自然経済推進部長 補足として、この整備については国の交付金を活用させていただいている。地域交流、そういう拠点の整備という面で交付金を付けていただいている。使用料をいただくとなると使用を控える方も出てくる可能性もあることから、無料とした。

飯塚副会長 他に質問等はないか。無いようなので「令和7年度事業実施状況について」は、報告事項であるため次の議事に移らせていただく。

(2) 令和8年度事業計画(案)について

飯塚副会長 「令和8年度事業計画(案)について」、事務局の説明を求める。

スポーツ推進課長 〈資料に沿って説明〉

飯塚副会長 事務局からの説明に対し、質問又は意見はあるか。

渡邊委員 (3) の総合公園体育館トイレ改修工事設計業務の記載部分について、8年度にトイレの実施設計ということだが、9年度に空調とトイレの改修工事を実施するということで良いのか。また、その工事の影響があれば教えてほしい。

スポーツ推進課長 総合公園体育館に関しては、9年度に空調の設置工事をすると考えており、その工事による休館期間にトイレ改修も併せて実施したいと考えている。休館期間は現段階では、はっきりと分らない。事業者などに確認し調整する必要がある。なお、中学校の体育館の場合は4か月ほど使用休止となったと伺っている。総合公園の体育館は、中学校の体育館より規模が大きく、大体育室と小体育室、格技室等、多くの部屋があることから、部屋ごとに工事を分けてできないか等、事業者と相談しながらできる限り休止期間が少なくなるよう配慮したい。体育館が使用できなくなる期間については、分かり次第報告する予定である。

山崎委員 以前にも話をしたが、福田にある木野崎スポーツ公園の河川敷広場はサッカーの試合で使われている。試合を見に来ている保護者は、道がない部分の土手を登って堤防を越えた内側にある綺麗なトイレを使っており、そのため土手の中に道ができています。河川敷側のサッカー場にもトイレがあるが、簡易な移動式であることから、女性などは、内側にある綺麗なトイレまで移動して使用している。そのため、階段を付けて歩行路を指定してほしい。今回、事業計画等にその記載がないがその対応について伺う。

自然経済推進部長 以前お話を頂いて、堤防を管理している国と協議して階段を設置する許可が頂けた。工事については、現在契約に向け進めている段階であり、8年度中には完成する予定である。スポーツの事業として記載していないのは、このスポーツ公園は都市公園として公園の担当課が管理しており、公園事業として進めているためである。事業自体は進めているので、ご了承いただきたい。

飯塚副会長 他に質問等はないか。無いようなので議事2の「令和8年度事業計画（案）について」は事務局案のとおり了承することによってよろしいか。

〈異議なしの声〉

飯塚副会長 次の議事に移らせていただく。

(3) 第3次野田市スポーツ推進計画の進捗状況について

飯塚副会長 「第3次野田市スポーツ推進計画の進捗状況について」、事務局の説明を求める。

スポーツ推進課長 〈資料に沿って説明〉

飯塚副会長 事務局からの説明に対し、質問又は意見はあるか。

渡邊委員 予約システムを導入して、とても利便性が良くなった。ただ、予約を申し込む際に利用目的というのをに入れていくが、実際に利用目的に掲載されていない種目については、直接会場に問い合わせしたりする必要がある。種目自体が非常に限定されているので、使いやすさを改善していただけると良い。全て掲載しろとは言わないが、俗に言う競技スポーツ的なもの、それから生涯スポーツ的なもの、そういったものをシステムの中で入力できるような形にいただけると、利便性がさらに良くなると思う。

スポーツ推進課長補佐 予約システムについては千葉県が県内の自治体に共通して使用できるシステムとなっており、設定が限られている。最近は多くのスポーツ、新しいスポーツといったものがかなり利用されてきているので、実際の予約システムを管理している施設管理者と協議しながら、システム改修ができるか等について要望していきたい。

スポーツ推進課長 補足をさせていただく。野田市が使用している予約システムに関しては、県内のいくつかの自治体が共同で利用しているもので、野田市が変更要望を出してもすぐに変えてくれるものではなく、他の自治体の賛同を得る必要がある。皆様のご意見を県に要望として提出させていただき、採用されれば変更となる。まずは施設管理者と協議して、必要なものは要望として県に出させていただく。

渡邊委員 事業として講習会など多数実施していることについて評価している。一つ確認したいのは体験会をやった、またそこに参加された方がこれを続けていきたいということで、例えば体験会からサークルを作って自分たちが体育館なり、公民館などにおいて続けていきたいという場合に、会場の提供を今まで以上に配慮していただけると、よりそのスポーツの振興につながると思う。予約の話をしたが、実際に続けたいと思っても、なかなかそれが続けられる環境がまだ十分ではないのではないかなと思う。続けられる環境にしていいただければと思う。

スポーツ推進課長 体験会等を通じて、今後も続けたいというようなご相談をいただいた場合は、サークルや団体などをこちらも探して紹介したいと考えている。

また、施設利用につきましては、多くの利用団体があることから新しくサークルを作った方だけに会場提供等はできないが、市内の様々な施設をご紹介するので、現状の予約システム等を使って会場の確保等は自分たちでお願いをしたい。

飯塚副会長 他に質問等はないか。無いようなので議事3の「第3次野田市スポーツ推進計画の進捗状況について」は報告事項であるため、次に移らせていただく。

(4) その他

飯塚副会長 以上で本日の議事については全て終了となるが、その他の事項として事

務局から何かあるか。

自然経済推進部長 その他として、報告事項が4点ほどある。

まず、最初の1点目として、昨年の3月のスポーツ推進審議会で「野田スポーツコミッション」の設立に関する経緯等をご報告申し上げたが、このたび、同組織を法人化することになった。法人化に当たっては、法人会員として市も参画し、副市長が理事に就任することになった。ついては、本日、お手元に配布した「野田スポーツコミッションの法人化について」という資料を参照いただきながら、経緯及び今後の方向性について理事である副市長より説明する。

副市長 本日は貴重な時間をいただき感謝申し上げます。野田スポーツコミッションのこれまでの活動と今後の法人化について説明をさせていただく。

昨年の3月にスポーツコミッションを設立し、既存の組織の枠組みに捉われない取組を進めている。スポーツコミッションの事業は官民連携で進めているが、官民連携といっても民が主力となって、官が下支えするという野田市としても新しい取り組みだというふうに考えている。

今年度は子供運動能力向上プロジェクト、それからARを活用したインクルーシブスポーツなど、多彩な事業を展開してきた。

また、4月1日には関宿スポーツパークがオープンするが、この式典運営もスポーツコミッションが担い、スポーツを通じた地域振興の新たな拠点としていく。

さらにスポーツコミッションの活動を飛躍させるため、この3月中に一般社団法人野田スポーツ文化コミッションとして一般社団法人化をする。

法人化に当たっては、理事のうちの1人として私も入っているが、先ほど申し上げたように市の役割はあくまでも新しい共生として下支えをしていくもので、民間主導による官民連携を推進し、文化、スポーツによるまち作りを進めていきたい。このように考えている。

また、来年度からは今課題となっている部活動の地域展開、この件についても野田市の地域事情を考慮して進めていき、スポーツコミッションと連携しながら取り組んでいきたいと考えている。

飯塚副会長 ただ今の説明に対し、質問又は意見はあるか。

庄司委員 法人化についてもう少し具体的に、また分かりやすく再度説明を伺いたい。

副市長 このスポーツコミッションは民を主体とした話ではなく、官民連携を目指してまいりたいということで、市の方も参画して、今年度は先ほど申し上げたような活動をしてきたが、法人化した来年度からが本格的な活動になると考えている。

スポーツ文化コミッションということで、文化の方も取り入れたスポーツ文化によるまちづくりということをこれから野田市と企業の皆様、スポーツコミッション

にもいろんな方に会員になっていただき、団体とか企業と共にまちづくりを進めてまいりたいとそのような組織を作っていきたいと考えている。

庄司委員 前年度から話はあったが今の説明でも分からない。大事なところとして、具体的には誰が実施するのか。自分たちが実施するのか。これがポイントかと。主に構成員は確定しているのか。

副市長 これから会員を増やしてまいりたい。企業の皆さんとか、団体の皆様にもお声をかけさせていただく。皆さんと一緒にまち作りを進めていきたいと考えており、現時点で確定したものというようなものはない。現在確定しているものとしては、法人化にあたって理事が3名ということである。

渡邊委員 スポーツ文化コミッションということで、文化が加わったということで、非常に新しい事業とを感じるが、これから進めていく中で例えば今の質問でもあったが、イメージとして全く新しい形態となるものか。イメージはこんなものというものはあるのか。それとも、まだ他でやっていない全く新しいことを実施していく、これから全て作り上げていくというようなことになるのか。その辺のところを教えてください。

副市長 スポーツコミッション自体は全国いくつか事例がある。

ただその実態、我々が目指している官民連携を進め、官が下支えをしていく形になっているかどうかは、ホームページとかそういうところではちょっとよく分からないところがある。ホームページを見た限りでは、野田市の方向とは少し違っていると、私としては全く新しい全国的にも新しい取組をこれからやっていきたいと考えている。

飯塚副会長 他に質問等は無いか。無いようなので次の報告について事務局に説明を求める。

スポーツ推進課長 報告の2点目から4点目までは私の方から一括でご説明させていただく。まず2点目の報告になるが、議事でもお話をさせていただいた（仮称）関宿スポーツフィールドについて施設を詳しく説明する。お手元に配布した資料で、「関宿クリーンセンター跡地のスポーツ施設について」という資料と完成イメージ図があるので、併せてご覧頂きたい。

関宿クリーンセンター跡地に整備を進めてきたスポーツ施設において、3月末に工事が完了する見込みとなったことから、4月1日に供用を開始する。新たに整備した多目的グラウンドは、多様なニーズに対応できるよう、予約制による貸切利用と、施設開放による自由利用を組み合わせた運用とする。具体的には、土曜日、日曜日、祝日の終日、及び平日の午前中については、スポーツ団体や高齢者団体等の利用を想定し、他のスポーツ施設と同様に予約制による貸切利用とする。一方、平日の午後は、放課後に子供たちが公園のように利用できるよう施設開放とし、さら

に春休み、夏休み及び冬休みの平日については終日、また予約制の貸切利用の日でも前日までに予約が入っていない場合は、施設開放をする。なお、供用を開始する4月から6月までの3か月間は、多くの方に施設を利用し、知っていただくため、すでに大会等が入っている日曜と祝日を除き、つまり月曜日から土曜日においては全て施設開放する。使用料については、市内外を問わず、多くの方が利用しやすいよう無料とする。施設の名称については、多目的グラウンドのほか、ランニングコースや少年野球場といったスポーツ施設に加え、池や桜などの自然環境、遊具等を備えた複合的な施設であること、また平日午後を中心とした自由利用ができることから、スポーツ施設と公園施設を併せた特性を踏まえ、既存の少年野球場を含めた施設全体を「野田市営関宿スポーツパーク」とする。施設の名称のほか、料金等については、3月議会において審議されており、24日に決定する予定となっている。続いて、多目的グラウンドの貸出方法、次の2ページ目の貸出時間、多目的グラウンドの主な利用ルールなどについては、今お話しした内容と併せて、資料にまとめているので参考にしてほしい。次に3ページ目に、整備概要を書かせていただいている。新たに整備した1の多目的グラウンド、2の園路、3の調整池、4のトイレ、5の駐車場となっているが、それぞれの特徴などが記載されており、完成イメージ図と併せて見ていただくと分かりやすい。ここに概要を書かせていただいているが、この資料を基に現地を見ていただいた方がよく分かるので、委員の皆様は是非一度足を運んでいただきたい。なお、こちらは地域振興拠点の一つとして考えているので、スポーツだけではなく、地域活性化の活動としても利用したいというようなことがあれば、スポーツ推進課に相談してほしい。

続いて、三つ目の報告である。カラーの「球春到来！野球で野田を盛り上げよう」というチラシをご覧いただきたい。野田市では、3月30日の月曜日に総合公園の野球場である「SAN-POWスタジアム野田」を会場に、地元の西武台千葉高校、昨年夏の甲子園出場校である市立船橋高校、2023年夏の甲子園出場校である東京都の共栄学園高校の3校を迎え、公開オープン戦を実施する。この事業は、2年前に健康スポーツ文化都市宣言記念として初開催したが、今年度は市制施行75周年記念、また今年度改修工事を行ったスコアボードの完成記念を兼ねて実施する。健康スポーツ文化都市を宣言した野田市において、多くの高校野球ファンの心を躍らせたいと、春のセンバツ甲子園開催時期、また野田市の桜が開花するこの時期に開催するものである。観戦は無料で、申込みも不要となる。当日のスケジュールとしては、8時30分から開会式を実施し、9時から西武台千葉高校対市立船橋高校、12時から共栄学園高校対市立船橋高校、14時30分から共栄学園高校対西武台千葉高校の試合を実施する。この他につきましては、お手元のパンフレットを参考にいただきたい。

最後に4点目の報告となる。「のだ健康・スポーツアプリ」と書いてあるカラーのチラシをご覧いただきたい。昨年も紹介させていただいたが、改めてご紹介する。こちらは、健康づくりやスポーツ参加への動機付けとして、今まで紙で申請をしていた「健康スポーツポイント」を、昨年からアプリ版として導入した。従来の健康スポーツポイントとは内容を変えさせていただき、アプリでできる機能を活かして、楽しくお得に健康づくりができるものとなっている。操作方法是簡単で、歩いた歩数が自動的にポイントになり、またアプリを起動することや体重などを記録することでさらにポイントになり、それを毎日ためて毎月1000ポイント以上ためると自動的に抽選に参加でき、賞品が当たるというものである。賞品は、ペイペイ、アマゾンギフト、クオカードペイから選べる。次に、裏面になるが、上はアプリのインストールと登録方法で、下は獲得ポイントと基準の説明が書かれている。ポイントについて説明させていただくと、例えば、毎日8000歩、歩いて、アプリを起動して体重を測定して記録すると、まず歩くことで30ポイントがもらえ、アプリを起動すると10ポイント、体重測定の記録をしてさらに10ポイントがもらえるので、これだけで1日で50ポイントたまることになる。それを毎日実施することで、1か月を30日と計算しても1500ポイントになり、毎月抽選に参加できる。また、その他にイベントに参加するとポイントになることがある。このアプリの操作は非常に簡単で、しかも楽しくお得に健康づくりができるので、是非ご利用していただき、周りの方にも紹介していただくようお願いする。

なお、アプリを利用できない方については、従来の紙と同様に「はつらつポイント」と名称変更したもので申請できる措置もしているが、アプリと紙の両方の申請はできないので、ご了承いただきたい。実際に私も利用したが、4月からの全ての月で1000ポイントを貯めることができた。特に、私自身今まで車での移動が多かったが、アプリを始めてから歩数を稼ごうという気持ちが強くなり、歩くことが多くなった。健康づくりのきっかけになるので、是非アプリの活用をお願いしたい。

最後になるが、今年度は市制施行75周年ということもあり、例年以上にスポーツ大会などのイベントを実施した。委員の皆さまにも協力いただいて野田市を盛り上げることができたと考えている。御礼を申し上げる。来年度も引き続きスポーツで野田市を盛り上げていきたいと考えているので、委員の皆様のご協力をお願いする。報告は以上となる。

飯塚副会長 ただ今の説明に対し、質問又は意見はあるか。

渡邊委員 その他の項目について、番号などを記載していただけると、資料と照らし合わせて分かりやすくなると思う。

スポーツ推進課長 ご意見ありがとうございます。検討させていただく。

飯塚副会長 （仮称）関宿スポーツフィールドのことで、今一つよく分からないが、名前はスポーツフィールドなのか。記載によってはスポーツパークとも書いてある。その辺りを教えていただきたい。

スポーツ推進課長 混乱するような記載で大変申し訳ない。正式名称については、議会の決定をもって最終決定する。議会の方が来週の24日の最終日に決定するため、現在は仮称を使用させていただいている。整備する前に、仮称として関宿スポーツフィールドということで整備を進めてきたが、最終的に正式名称は「関宿スポーツパーク」ということで進めている。市議会の方で決定したら名称になるということでご了承いただきたい。なお、今回の資料については、まだ確定していない段階ということで、分かりづらい記載となってしまった。混乱させてしまったことをお詫びする。

飯塚副会長 他に質問等はないか。無いようなので、本日の議事等について全て終了する。最後に事務局から連絡事項等はあるか。

スポーツ推進課長補佐 次回の令和8年度の第1回の審議会は5月中旬から下旬を予定している。正式な日程が決まり次第、皆様にお知らせする。

5 閉会

飯塚副会長 閉会を宣言した。

以上